

もみの木ファミリー歯科

釧路市星が浦大通2丁目6番1号 ☎0154-55-3303
(びあざフクハラ星が浦店内)

院長 ^{かけ}懸 ^{たけし}隆

診療科目

歯科・小児歯科・歯科口腔外科

診療時間

火・水・木・金・土曜日 / 9:30~13:00
14:30~19:30

休診日

日曜日・月曜日・祝祭日



懸院長(手前)とその院長をサポートするスタッフ

院長 懸 隆
釧路市生まれ、湖陵高校卒。2004年北海道大学歯学部卒業。江別の野幌インプラントセンター副所長、札幌で北山デンタルクリニック副院長、06年苫小牧でかしま木歯科医院院長、09年現在地でもみの木ファミリー歯科開設。日本顎咬合学会、北海道口腔医療研究会、日本顕微鏡歯科学会会員。

正しい食習慣を提案 よく噛めることが健康のもと

懸院長は「毎日診療していて思うことです。高齡になってもしっかりと噛めていける人は健康な方が多

いですね」と語り、「これは私見ばかりではなく、残っている歯の本数と、その人の歯科以外でかかる医療費や寿命との関係を示すデータを見て、明らかに相関関係を示している」と歯の重要性を訴える。



手術用顕微鏡を備え、プライバシーを尊重した半個室のユニット

歯周病が全身疾患の引き金に

現在、成人で歯を失う原因の6割は歯周病といわれている。また、原因となる歯周病菌は歯肉の奥へと侵入し、血管を通して毒素が全身に運ばれていく。それが脳梗塞や心筋梗塞、肺炎、動脈硬化、糖尿

病、早産、低体重児出産などを引き起こすため、注意しなくてはいけない生活習慣病の一つとされている。

予防に勝る治療はない

懸院長は「虫歯もそうですが、歯周病も防げる病気です」という。そのため同院では、正しい食習

悪くならないための予防が理想

歯は悪くなつてから治療するのではなく、悪くならないように予防していくことが理想とされているが、「実際は、悪くなつてから来院される方もたくさんいます」という。どのタイミングですら治療するかは、人によってさまざまだが、「適切な治療を行うことで健康に寄与し、歯の健康

を通じて、「生おしく食べていただくことが目標ですね」と話し、「重要なのはよく噛めること。入れ歯でもよく噛めている人は健康です」と説明する。

何事も、はじめが肝心

同院が、成人の虫歯予防と歯周病予防に力を入れているのが、乳幼児から大人の歯がそろった学6年から中学1年までの定期健診。子供たちを健全な永久

歯列に導くためには、虫歯予防と正しい噛み合わせが重要だとし、3カ月に1回、虫歯のチェック、

かみ合わせの診査、クリーニング、フッ素塗布を行っている。

また、生まれてから3歳半までの間に、虫歯や歯周病菌が、近親者から子供に伝染することが分かっており、懸院長は「ご両親のブラークコントロールも重要ですね」と話している。

